

# 安全メッセージ

建設業における労働災害は、長期的には減少傾向をたどっていますが、2月の速報値では令和5年の死亡者は212人、前年比22.3%減(△61人)で、休業4日以上を含めた労働災害は0.6%減(△80人)と、死傷者数でも減少傾向でした。当社においては、休業4日以上の災害は4件発生しています。また、休業4日未満を含めた全労働災害は26件発生しており、昨年同期と比較すると3件の減少となりました。減少したとはいえ微小であり、安心できるものではありません。

昨年発生した災害事例を見ると、墜落転落災害が依然と多く、危機を感じとる危険感受性の低下や注意喚起不足から発生した災害もありました。今年度から罰則付き時間外労働規制が始まります。時間に追われることでの焦りや近道作業が懸念されるところです。

ひとたび重大災害が発生すれば、被災者本人の肉体的苦痛や、ご家族の心労は大きく、同時に会社の信用をも失墜させることを考えると、重篤な労働災害の根絶は我々の永遠のテーマであり、そのための努力を怠ることは許されません。

安全風土の形成を目指すためには、過去の災害を教訓に円滑なコミュニケーションを図ることで迅速な情報の共有と的確な措置を行うことが大切です。

一人ひとりが安全に対する意識を高め、労働災害の根絶と継続した職場環境の改善により心身の健康を目指し、関係者全員で安全で安心して働ける職場環境を確立していきましょう。

今年度は、下記のスローガンと4項目の重点事項を定め、安全・安心な職場の形成を図り、全員参加で災害撲滅を目指します。

スローガン:「安全は一人ひとりの意識から  
忘れるな 安全はすべてに優先する」

- 重点事項：
1. 基本ルールの遵守と不安全行動の排除
  1. 墜落・転落防止対策の徹底
  1. 整理・整頓・清潔・清掃・規律
  1. 円滑なコミュニケーションによる安全風土の形成

令和6年4月1日

りんかい日産建設株式会社  
代表取締役社長

永尾 秀司